

森林価値の可視化で  
林業の未来を創る

事業ピッチ

2023.09.13

アイフォレスト株式会社



## アイフォレスト株式会社



人と森のつながりを、再構成する。

- ・ 設立日 2022年3月14日
- ・ 本社 東京都中央区八重州2-8-7 福岡ビル6階 x Bridge-Tokyo内
- ・ 資本金 2,600,000円
- ・ 役員
  - 代表取締役CEO（最高経営責任者） 丸山 孝明 | Koumei Maruyama
  - 取締役CTO（最高技術責任者） 宮本 巧 | Takumi Miyamoto
  - 取締役CSO（最高戦略責任者） 榎本 裕次 | Yuji Enomoto
- ・ 事業内容
  - ①森林由来CO2吸収量取引を支援する日本初、ボランタリークレジットプラットフォーム（VCP）の開発・運用
  - ②持続的な方法で生産された国産木材を使ったセミオーダー家具プラットフォーム「iforest」の開発、運営
  - ③廃棄木材（木くず、チップ等）を使用した新素材開発、販売
  - ④森林を活用した各種体験サービスの開発、運営



代表取締役 CEO

**丸山 孝明** Maruyama Koumei

大分県中津市出身。1999年3月に明治大学卒業後、複数の企業で営業職を経験。その後農業分野にて約14年間、全国延べ1,500軒以上の生産者をまわり、生産者と消費者を直接つなげる数多くの事業開発・運営に携わり、2022年3月アイフォレスト株式会社を設立。



取締役 CTO

**宮本 巧** Miyamoto Takumi

PdM/開発マネージャー/テクニカルディレクター/エンジニアとして活動。IoTを用いたスマートホームプラットフォーム、産直C2Cプラットフォーム、複数のWEBメディアの新規立ち上げやグロース、など多数のサービスに関わる。2022年3月アイフォレスト株式会社を創業。



取締役 CSO

**榎本 裕次** Enomoto Yuji

愛知県犬山市出身。2003年3月同志社大学卒業。新卒で(株)新東通信入社、営業マネージャーを経て、新規事業責任者としてメディアとの共同事業等を推進。2020年9月にサーキュラーエコノミーをテーマにしたカンファレンス「GREEN WORK HAKUBA」を立ち上げ。中小企業診断士。



## VISION

**人と森のつながりを、  
再構成する。**

人と森。現代社会でいびつになってしまったその関係性を、  
もう一度見つめ直し、再構成する。

それが私たちのビジョンです。

かけがえのない日本の豊かな自然、生態環境を守るため、  
林業を持続可能なビジネスとして生まれ変わらせ、  
1000年後へと繋がる未来を創出していきます。

目的

地球沸騰化などの  
気候変動危機からの脱却

必要なこと

脱炭素化  
カーボンニュートラルの実現

手段・行動

政府の強いリーダーシップと政策力  
循環型経済への移行  
再生可能エネルギーの活用  
個人、企業の意識・行動変容

...etc

目的

地球沸騰化などの  
気候変動危機からの脱却

必要なこと

脱炭素化  
カーボンニュートラルの実現

手段・行動

政府の強いリーダーシップと政策力  
循環型経済への移行  
再生可能エネルギーの活用  
個人、企業の意識・行動変容

...etc

アイフォレストのアクション

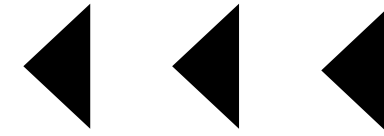
持続的な林業と

ネイチャーポジティブの実現

テクノロジーを駆使した

森林価値の可視化

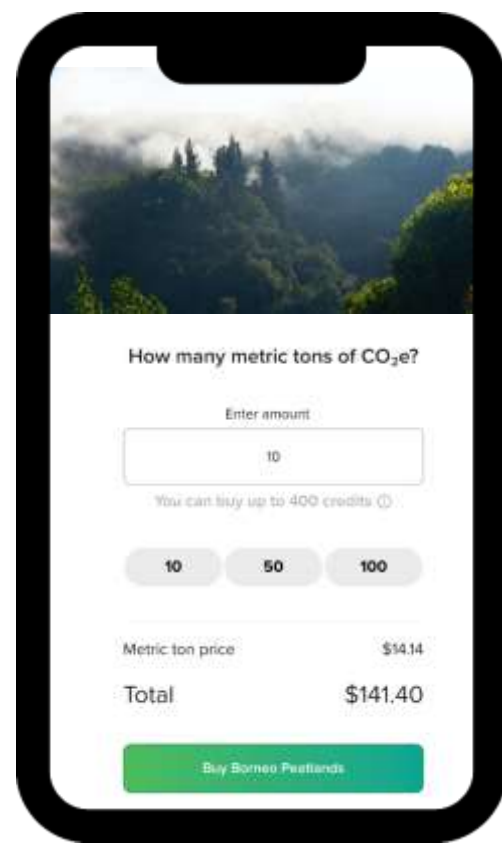
# 森林価値の可視化って何？





### CO2吸収源 + 生物多様性としての価値

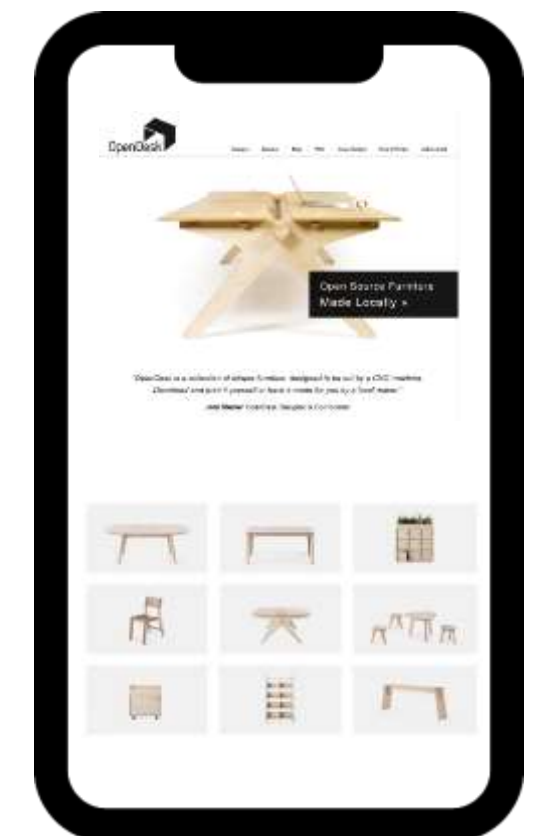
森林が持つ環境価値を可視化し、ネイチャーポジティブを実現する  
ボランティアクレジットプラットフォーム



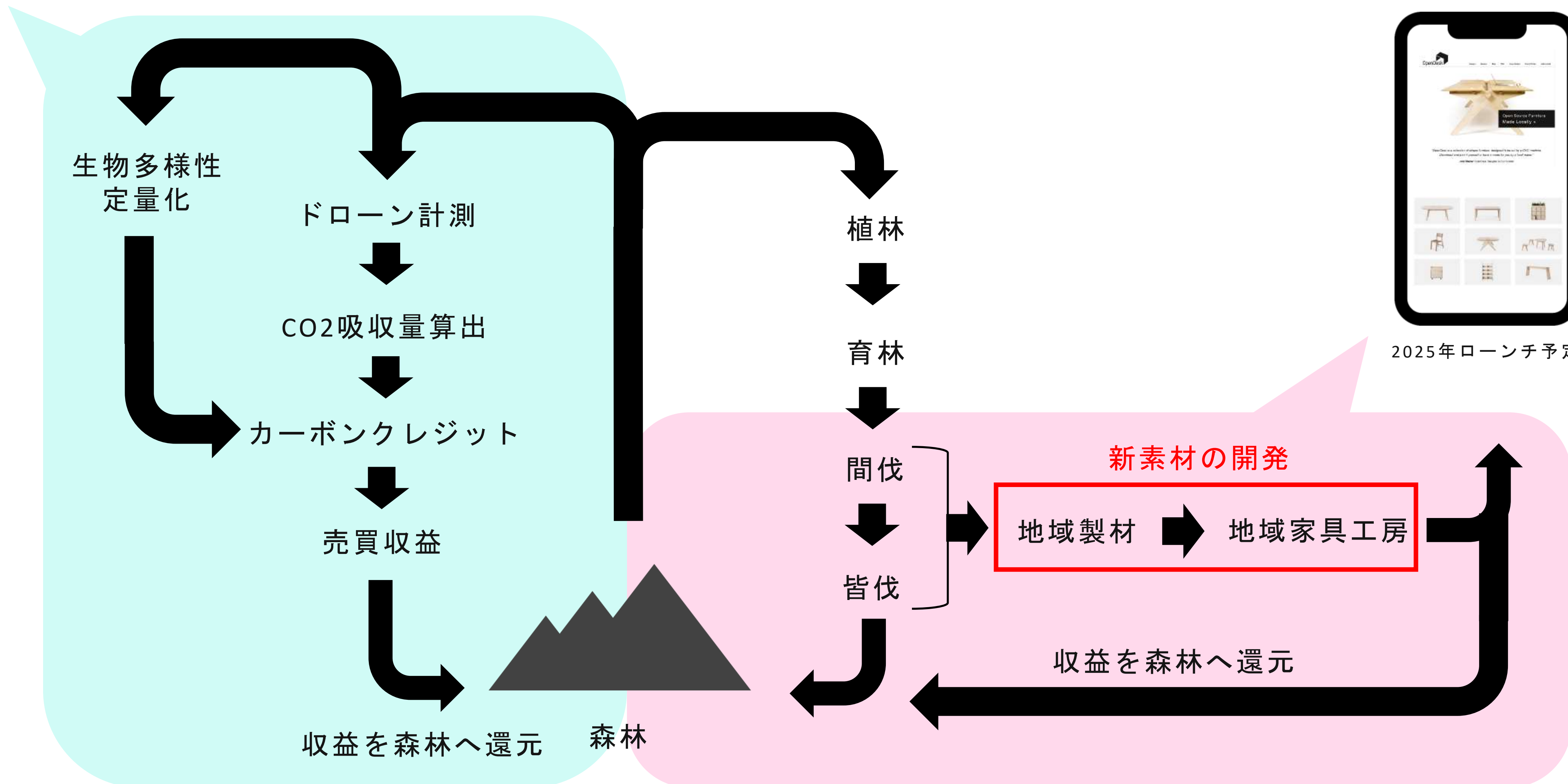
2024年ローンチ予定

### 木材（素材） そのものの価値

地域の（素材）、地域による（製造）、地域のための（お金）  
Made in Local家具マーケットプレイス



2025年ローンチ予定



東京都産業労働局様より令和4年、5年多摩イノベーションエコシステム促進事業に選ばれる。



プロジェクトの流れ

檜原村木材産業協同組合  
木くずの調達



fabula株式会社  
熱圧縮成形



アイフォレスト株式会社  
家具製作

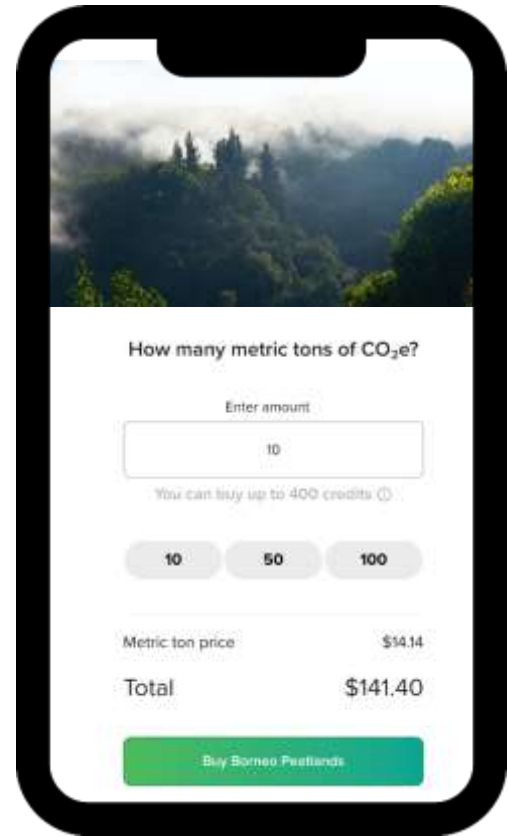


アイフォレスト株式会社  
PoC



### CO2吸収源 + 生物多様性としての価値

森林が持つ環境価値を可視化し、ネイチャーポジティブを実現する  
ボランタリークレジットプラットフォーム

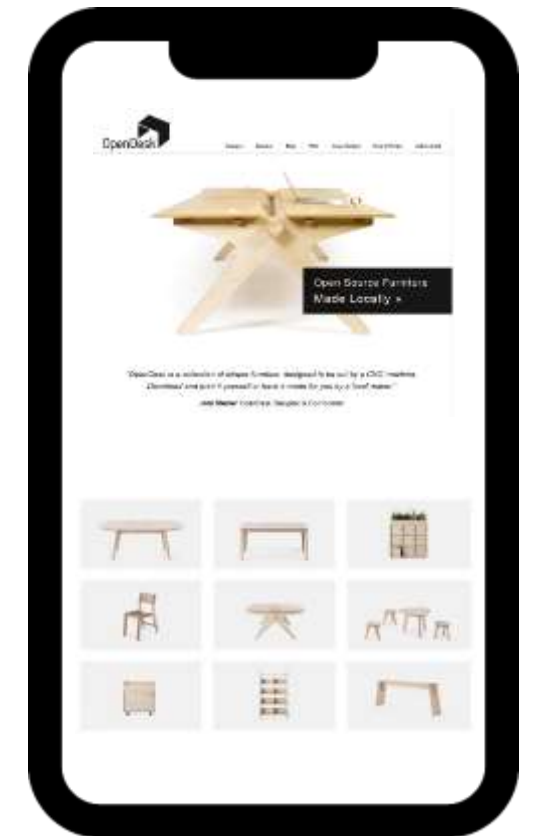


2024年ローンチ予定

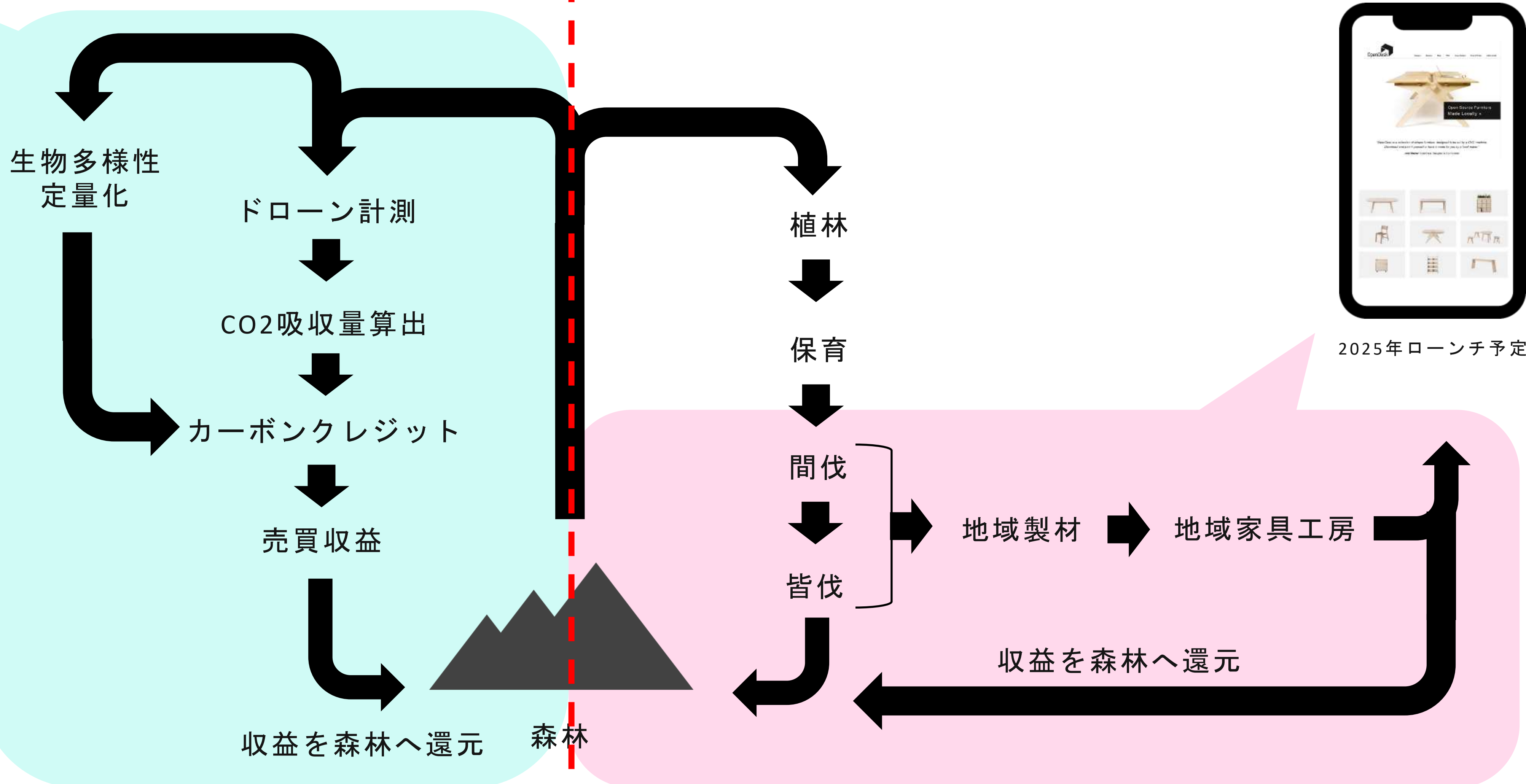
### 木材素材そのものの価値

地域の（素材）、地域による（製造）、地域のための（お金）

### 地域家具マーケットプレイス



2025年ローンチ予定



## クレジットの種類

国連・政府主導  
(認証機関)

- ・ 京都メカニズムクレジット (JI、CDM)
- ・ **J-クレジット制度 (国内)**
- ・ 二国間クレジット (先進国、発展途上国)

民間主導

・ ボランタリークレジット

民間認証機関 (海外)

VCS (Verified Carbon Standard)、GS (Gold Standard) 等

アイフォレスト  
がサービス化

民間認証機関（国内）



自然資本を活用した新たな国内ボランタリークレジット創出を目指し、九州大学馬奈木教授が代表を務める一般社団法人natural capitalが中心となり、2022年NCCCを設立。参加企業はソフトバンク、損保ジャパンなど33社、9自治体が参画。

**アイフォレスト加盟**

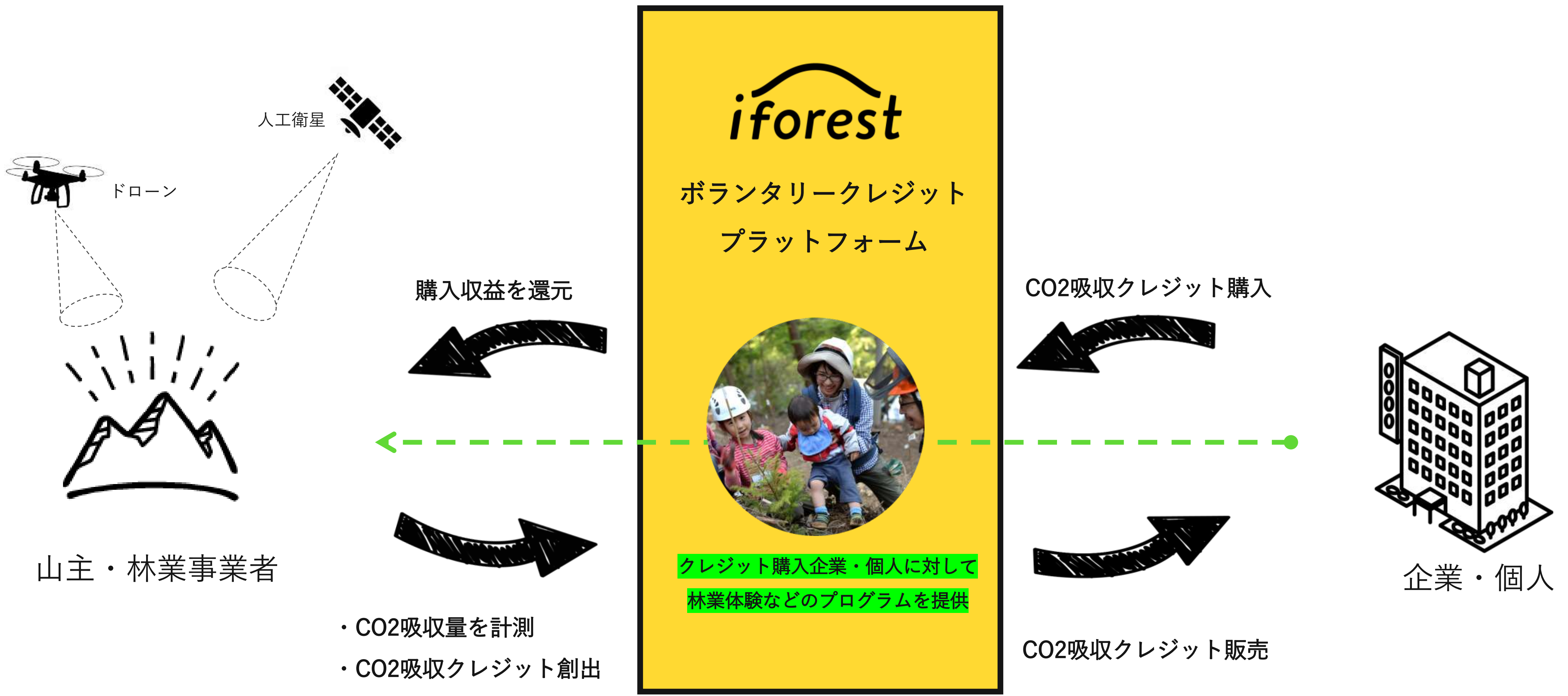
民間認証機関（海外）



2005年にアメリカの民間企業団体によって設立され、NPO法人「Verra」が運営管理する世界で最も流通しているボランタリークレジット。「REDD+」に代表される途上国の森林保全や湿地保全によるGHG排出削減プロジェクトなど、多種多様なプロジェクトが実施されていることが特徴。



2003年にWWFなどの国際的な環境NGOが設立したボランタリークレジット。CDM（クリーン開発メカニズム）やJI（共同実施）プロジェクトの「質」の高さに関する認証基準。温室効果ガスの削減につながる同時に、持続可能な開発に貢献することを支援するためのツールで、クレジットの買い手に対しては、クレジットの「質」を保証。



認証機関と連携し、森林計測から販売までワンストップで提供

2023年7月、東京・あきる野市で実証スタート



ボランティアークレジット創出に向けた実証実験を開始

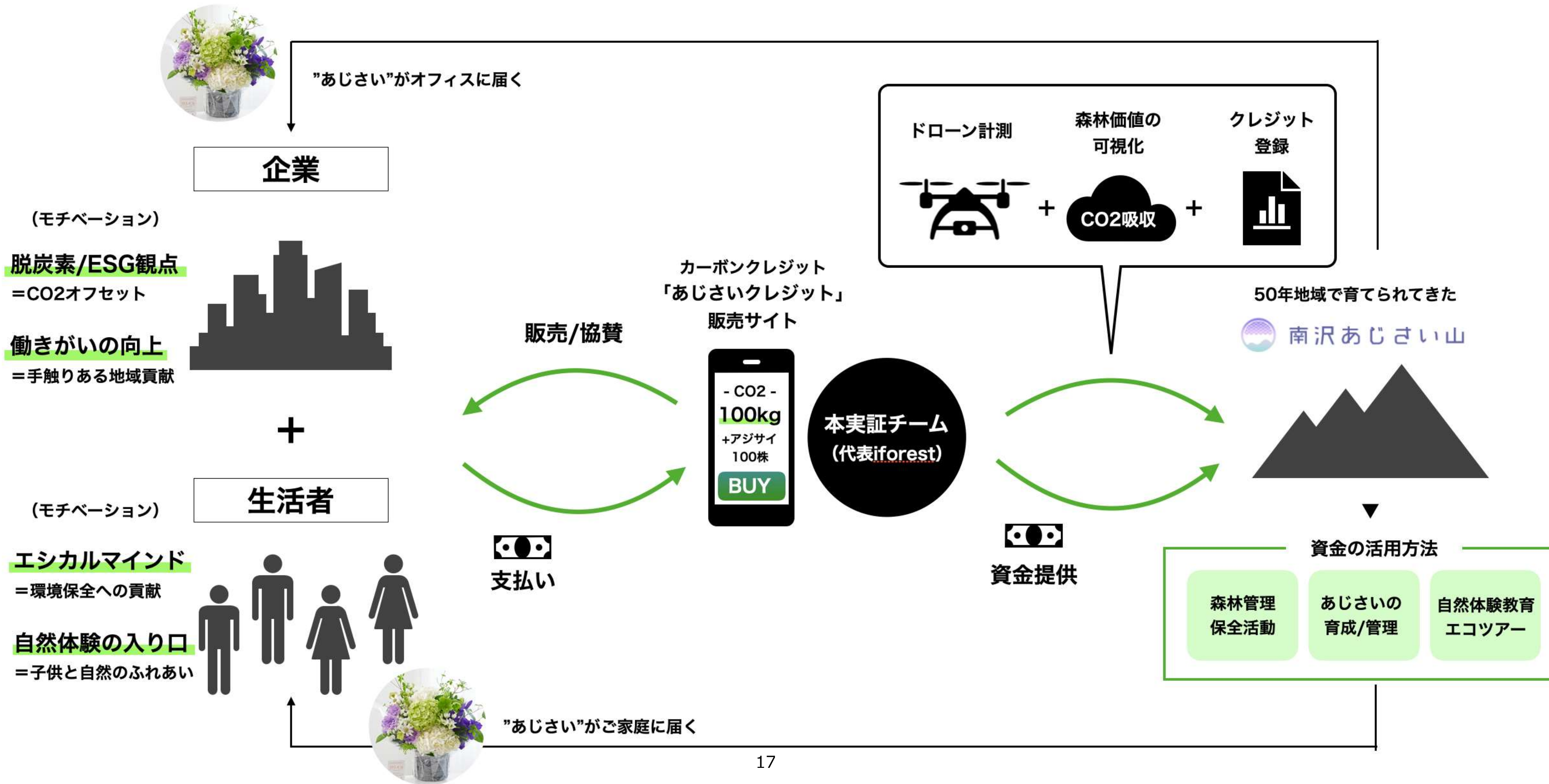
# あきる野市とアイフォレスト株式会社 共同による実証研究に関する協定





# 「あじさいクレジット」実証事業

ひと、もの、お金が自然環境保全のために循環するサーキュラーなモデルを構築。  
地域の自然資本を価値化/循環させるモデルの全国の各地域へ水平展開を目指します。





*iforest*

人と森のつながりを、再構成する。